



なんもなんも

2019
第3号



高齢者の日常生活のお困りごととは？ 困っている方にお手伝いできる活動とは？ ～生活支援に関するアンケート調査を実施しました！～

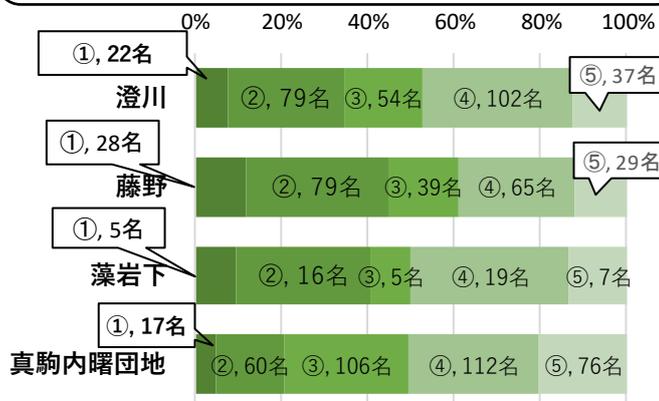
生活支援体制整備事業では、困りごとを抱える高齢者の皆さんが住み慣れた地域でいきいきと暮らせる体制づくりの一環として、生活支援ニーズ（日常生活におけるちょっとした困りごと）の調査を行っています。

南区では現在、生活支援推進員が、各地区の民生委員児童委員協議会や自治会、老人クラブ、サロンなどの皆様にご協力いただきながら、少しずつ調査を進めています。

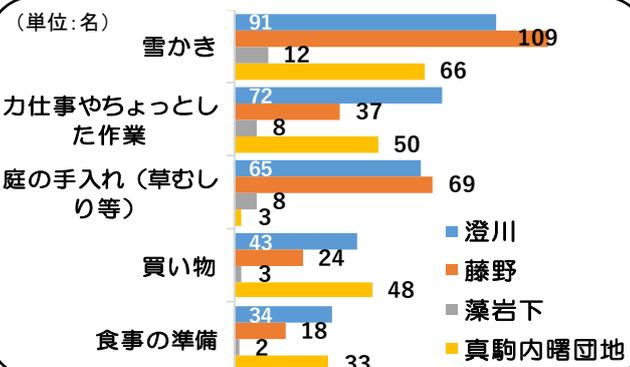
今回は令和元年6月～9月にかけて、3地区（藤野・澄川・藻岩下）の民生委員の皆様、及び、あけぼの団地の皆様のご協力のもと実施させていただいた「日常生活支援に関するアンケート調査」の結果の一部をご報告させていただきます。

質問1 日常生活で困ったことがあったとき、近所の方に手助けをお願いしたいですか？

- ①ぜひ手助けしてほしい
- ②手助けしてほしい
- ③どちらでもない
- ④あまり手助けの必要はない
- ⑤全く手助けの必要はない

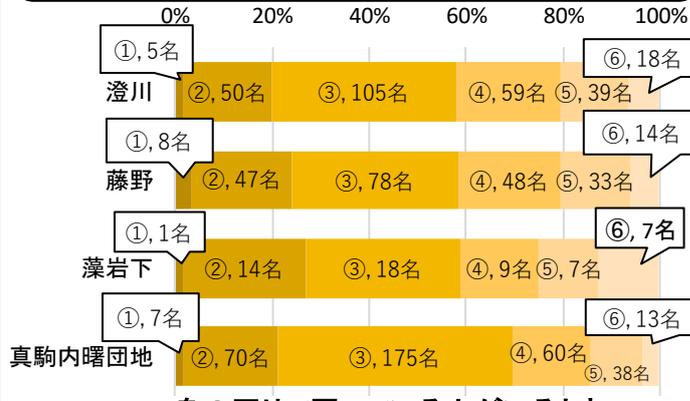


質問2 日常生活で困っていることは何ですか？

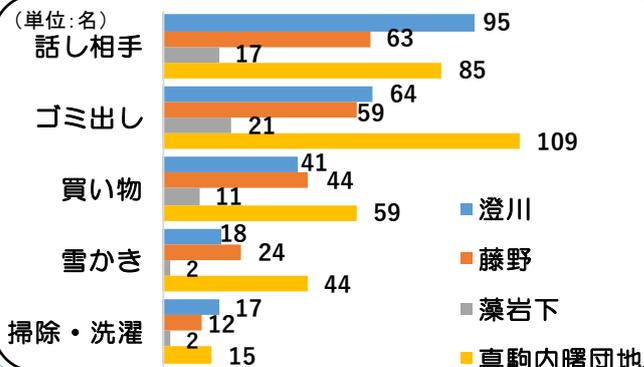


質問3 身の回りで困っている人がいるとき、お手伝いすることはできますか？

- ①ぜひやってみたい
- ②やってみたい
- ③どちらでもない
- ④あまりやりたくない
- ⑤全くやりたくない
- ⑥すでに活動をしている



質問4 身の回りで困っている人がいるとき、どのような活動ならお手伝いできますか？



◆調査概要◆ 対象者：民生委員の訪問対象者（藤野・澄川・藻岩下）、あけぼの団地全世帯
合計配布数：2,274件 回収数：1,049件（回収率46.1%）

■今回の結果では、全体の約4人に1人の方が困った時、近所の方に手助けをお願いしたいと回答。回答者は高齢の女性が多かったため、「雪かき」や「力仕事」等の力が必要な困りごとが上位となりました。また約5人に1人が困っている方のお手伝いをしたいと回答されており、出来る活動としては「話し相手」「ゴミ出し」等が多くを占めていました。